

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
【発行日】令和 5 年 10 月 25 日(2023.10.25)

【公開番号】特開 2023-55942(P2023-55942A)  
【公開日】令和 5 年 4 月 18 日(2023.4.18)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-072  
【出願番号】特願 2023-18216(P2023-18216)  
【国際特許分類】

**B 3 2 B 27/32(2006.01)**

10

**B 6 5 D 65/40(2006.01)**

【F I】

B 3 2 B 27/32 E

B 6 5 D 65/40 D

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 10 月 17 日(2023.10.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プロピレン単独重合体(A)70～10質量%、及びエチレン含有量が6質量%以下であるプロピレン・エチレンランダム共重合体(B)30～90質量%を含有する、ヒートシール層である第一の層と、

プロピレン・エチレンブロック共重合体(C)及びエチレン・プロピレン共重合体エラストマー(D)を含有する第二の層と、をこの順に備える多層フィルム。

【請求項 2】

30

前記第二の層が、前記プロピレン・エチレンブロック共重合体(C)90～50質量%及び前記エチレン・プロピレン共重合体エラストマー(D)10～50質量%を含有する、請求項 1 に記載の多層フィルム。

【請求項 3】

前記第一の層の厚さが、前記多層フィルムの厚さを基準として8～30%である、請求項 1 又は 2 に記載の多層フィルム。

【請求項 4】

前記第一の層と、

前記第二の層と、

プロピレン単独重合体(A)及び融点が132～150であるプロピレン系樹脂(B)を含有する第三の層と、をこの順に備える、請求項 1 に記載の多層フィルム。

40

【請求項 5】

前記第一の層及び前記第三の層の総厚が、前記多層フィルムの厚さを基準として16～42%である、請求項 4 に記載の多層フィルム。

【請求項 6】

前記第二の層の厚さが20μm以上である、請求項 1 又は 2 に記載の多層フィルム。

【請求項 7】

請求項 1 又は 2 に記載の多層フィルムと、基材と、を備える包装材。

【請求項 8】

前記基材が、二軸延伸ポリプロピレンフィルムである、請求項 7 に記載の包装材。

50

【請求項 9】

請求項 7 に記載の包装材から製袋された包装体。

10

20

30

40

50